



# ほこっと...

TEL 0598-38-1133

<http://www.town.taki.mie.jp/library/index.html>



「春はあけぼの」 清少納言・文 ほるぷ出版  
齋藤 孝・編

## 4月 /

### 「春 暎」

春のうきうきした楽しい気分のことを「春暎」といいます。

新芽が萌え出し、花が咲き、  
生命が躍動をはじめ、この季節。  
訳もなく心を浮き立たせてくれる  
春の風。

「新しい一歩を踏み出そうよ」  
といって、背中をそっと押してくれる  
ような気持ちです～。

「美しい暦のことば」  
山下景子・著 より

## 4月のカレンダー

■：休館日

日	月	火	水	木	金	土
			1	2	3	4 おはなし会
5	6	7	8	9	10 おもちゃ	11 ぼけっと
12	13	14	15	16	17 赤ちゃん	18
19	20	21	22	23	24	25 ぼけっと
26	27	28	29	30 館内整理日		

### 定例のおはなし会

- ◆おはなし会 (職員)  
4日(土) 10:30
- ◆おはなしおもちゃ(ボランティア)  
10日(金) 10:30
- ◆赤ちゃんのおはなし会(職員)  
17日(金) 10:30
- ◆おはなしぼけっと(ボランティア)  
11日・25日(土) 10:30



『鐘を鳴らす子供たち』

古内 一絵・著 小峰書店 (913.6)



ラジオから聞えてくる子供たちの  
元気な歌声。

緑の丘の赤い屋根〜♪

誰かが夢中になったラジオ放送劇  
『鐘の鳴る丘』から始まる。  
戦後間もない時代に苦悩しな  
がらも一生懸命と純粋な  
子供たちの成長と演技する姿に  
救われた思いがある。

写真アルバム

『松阪・多気の昭和』

樹林舎 (L215)



おなじみの住む町の昭和の  
姿が新しいアルバムに  
ついに！

懐かしや喜び、  
たくさん思い出を  
ご家族でせむ！！

『声の力』歌・語り・子ども

河合 隼雄・ほか著 岩波書店 (767)

2001年のシンポジウムの  
記録ですが、ネット中心の  
コミュニケーションに傾きかたな  
今だからこそ読んでほしい  
一冊です！

『声の力』について語り合おう！



『おはなし聞いて語って』

東京子ども図書館 (015.9)

東京子ども図書館、月例おはなし  
会500回記念プログラム集。  
おたにかい声で語りつがれて  
きたお話の数々。  
タイトルを見ればそれで  
ワクワクします！



4月のおすすめ本！

『サル化する世界』

内田 樹・著 文藝春秋 (304)

世界  
サル  
化する

内田樹

近年、行脚やその発言から  
感じる。今さえよければ、  
自分さえよければ——。  
思慮の不足と退化していく人間  
——サル化する社会に  
警鐘を鳴らす！  
国も個も目を覚ませ！  
この社会を生き抜くためには  
……？

『モヤモヤの正体』

迷惑とワガママの呪いを解く

尹 雄大・著 ミシマ社 (361.4)



今、モヤモヤしていることは  
ありますか？ 負荷をかけすぎ  
てはいませんか？  
感じ方もその正体も  
それぞれで十人十色。  
モヤモヤとの付き合い方の  
ヒントがみつかるかも。

『ドミノin上海』

恩田 陸・著 角川書店 (913.6)

上海の街で  
25人と3匹が入り乱れ  
いろいろが物事が  
つらつらと——

倒れ始めたドミノは  
もう誰にも  
止められない！

前回の『ドミノ』も  
せむ！！





たきとしょかん こどもだより



# ほこっとだより



たきとしょかん(TEL 0598-38-1133)

ちかおのぼるのぼる

ちかおのぼるのぼるのぼる

ちかおのぼる

ちかおのぼるのぼるのぼる

ちかおのぼるのぼる

ちかおのぼる

ちかおのぼるのぼるのぼる

ちかおのぼる

ちかおのぼるのぼる

ちかおのぼるのぼるのぼるのぼる

ちかおのぼるのぼるのぼる

ちかおのぼるのぼる

ちかおのぼる

ちかおのぼるのぼるのぼる

ちかおのぼる

「ちかおのぼるのぼる」(91頁)

谷川俊太郎 作



## あたらしい本

「さくらがさくと」(E4)

さくら とうとうはりさ さく  
だんだんと木の花がさいて、その葉が  
ふらふらと、すかさずおぼろにたいた木の葉  
女のうたがあふいていきます。



「どうするティリー？」(E10)

レオ・レオニ 著 谷川俊太郎 訳  
どんたけに高いかべをたがって のろいおぼろをほ  
き、とあるはず!!

4月の予定 色がついているところは、図書館お休みです。

日	月	火	水	木	金	土
			1	2	3	4 おはなしかい
5	6	7	8	9	10	11 ほけっと
12	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25 ほけっと
26	27	28	29	30		

## おはなし会のお知らせ

☆しよくいんおはなし会

4月4日(土) 10:30~

☆ほけっとおはなし会

4月11日(土)・4月25日(土)

10:30~

どんなおはなしかな?ぜひきてね!





のおすすめ



たまたまかんには  
わくわくする本がたいていあるから  
みんなにきいてあげよう  
しそこ

『ゆうこのキャベツぼうし』(Eユ)



やまわきゆりこ さく・え  
キャベツのぼうしをかぶって  
ゆうこごまが  
あっているよ。

『お姫さまのアリの巣たんけん』(486ア)



秋山あゆ子 作  
アリが入って、あなたが寝たままに  
お姫さまとお姫さまと五人の友だち。  
い山人とい、しにワロセマアソの巣を  
たんけんすることになったよ。

まるごと発見! 校庭の木・野山の木①

『サクラの絵本』(479サ)



森谷明子 編  
森谷明子 絵  
古くからみんなの暮らし近くに  
あって愛されてきたお花。  
お花と人々の生活の  
かかわりをみてみましょう。

『草と木で包む』(385ユ)



UGサトウ 文と絵  
後藤九・酒井道一 写真  
昔の人々は、草や木を使って、  
食べものを包んだりして使ったよ。  
それは自然のものだから、ゴミに  
ならないし、土にかえっていくものはがら...。  
みんなも包む工夫を知ってあげよう。

『ふたりは世界一!』(963バ)



アンドレス・バルバ 作  
宇野和美 訳  
男の子フワートと女の子ノカは  
世界一を作るのが大好き!  
お花もソのスイカで作る草食いや  
お花にもちろん世界一なぞなぞ...  
そんな二人が世界の男にちようせんするよに?!

『がんばれ給食委員長』(913ナ)



中松まるは 作  
石山さやか 絵  
先生が給食委員長のゆうけを  
自分たちが好きなおメニューを考案したら  
先生が喜んでくれるのではなかと  
思いますか...。

『ネジマキ草と銅の城』(949ピ)



パウル・ビーヘル 作  
野坂悦子 訳  
王様の命を救うため  
まじない師は、ネジマキ草の  
ネジマキ草をさがす旅人出ましたよ。  
一方、王国中の動物たちは王様の命を  
つなぐため物語を語りつづけますよ。  
いつしか、「物語」はつながらずいき...。

『マッティのうそとほんとの物語』(943ナ)



ザラー・ナオウラ 作  
森川弘子 訳  
大人のうそがゆるせないうち五年生の  
マッティ。弟とはん中が...  
もちろんけんかたうてします。  
家族みんなの原書をかきかきえうと  
するマッティですが...。